

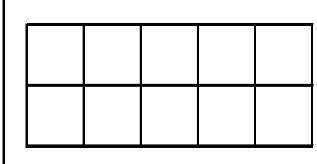
2018年8月9日
日本郵便株式会社

特殊切手「国際文通週間にちなむ郵便切手」の発行

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 横山 邦男）は、世界の人々が文通によって文化の交流に努め、世界平和に貢献することを目的として、本年も特殊切手「国際文通週間にちなむ郵便切手」を発行します。

額面は、8円、70円、90円、110円及び130円の5種類を発行します。国際郵便において、70円は日本から世界各国宛てのはがきの航空便の料金額、8円はそれと第二種郵便物料金額との差額、90円、110円及び130円は日本から海外の各地帯宛ての手紙の航空便（定形）の最低料金額となります。

1 発行する郵便切手の内容

名 称	国際文通週間にちなむ郵便切手							
発 行 日	2018（平成30）年10月9日（火）							
種 類	8円郵便切手	70円郵便切手	90円郵便切手	110円郵便切手	130円郵便切手			
切 手 画 像	別紙のとおり							
意匠	歌川広重画 日の出に鷹 上段 :椿に小鳥(1) 下段 :椿に小鳥(2)	歌川広重画 上段 :椿に小鳥(1)	歌川広重画 とうかいどうごじゅう 東海道五拾三 さんぎのうち 三次之内・掛 川	歌川広重画 とうかいどうごじゅうさん 東海道五拾三 つぎのうち 次之内・見附	歌川広重画 とうかいどうごじゅうさん 東海道五拾三 つぎのうち 次之内・赤阪			
シート構成			1シート10枚（縦2枚×横5枚）					
売 価	1シート80円	1シート700円	1シート900円	1シート1,100円	1シート1,300円			
小切・印面寸法	縦25.5mm×横21.5mm		縦28.0mm×横38.5mm					
シート寸法	縦76.5mm×横129.0mm		縦93.5mm×横222.5mm					
切手デザイン	玉木 明（切手デザイナー）							
版式刷色	オフセット5色							
発行枚数	300万枚 (30万シート)	500万枚 (50万シート)	350万枚 (35万シート)	350万枚 (35万シート)	300万枚 (30万シート)			
販売場所	・全国の郵便局等 ・「郵便局のネットショップ」 ^{（注）} ・銀座郵便局での郵便振替による通信販売							

（注）郵便局のネットショップへの掲載は、2018（平成30）年10月9日（火）を予定しています。

2 発行する郵便切手について

- 「国際文通週間」は、1957（昭和32）年の第14回万国郵便大會議において、世界の人々が文通によって文化の交流に努め、世界平和に貢献しようという趣旨で設定されたキャンペーンであり、万国郵便連合創設記念日である10月9日から10月15日までの1週間となっています。日本では、その一環として、「国際文通週間にちなむ郵便切手」を1958（昭和33）年以降、毎年発行しています。

(2) 歌川広重 (1797~1858) は、江戸時代後期の浮世絵師で、15歳の時に歌川豊広に入門して浮世絵界に入りました。その後、狩野派、南画等を学び、独自の情緒ある画趣を確立。葛飾北斎とともに風景画の大家として、国内外にその名が知られています。

本年は、8円郵便切手と70円郵便切手のデザインに、それぞれ、広重の錦絵「日の出に鷹」と「椿に小鳥」(いずれも平木浮世絵美術館蔵)を採用しました。風景画家として有名な広重ですが、花鳥画にも優れた作品をたくさん残しています。

「東海道五拾三次」は、江戸時代に整備された日本橋(東京)から三条大橋(京都)を結ぶ東海道の起点、終点と53の宿場を題材として、歌川広重が描いた浮世絵版画です。

これまでにも、「国際文通週間にちなんだ郵便切手」として、「東海道五拾三次」を題材としており、49の宿場等をデザインした郵便切手を発行してきました。

本年は、「東海道五拾三次(保永堂版)」(平木浮世絵美術館蔵)のうち、まだ題材としていない宿場の中から、90円郵便切手に「掛川」(静岡県)、110円郵便切手に「見附」(静岡県)、130円郵便切手に「赤阪」(愛知県)をデザインしています。

3 その他

通信販売等の販売概要、郵趣のための記念押印サービスについては、弊社Webサイトでお知らせします。

以上

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

0120-2328-86 (フリーコール)

携帯電話から 0570-046-666 (有料)

<受付時間 平日 8:00~22:00

土・日・休日 9:00~22:00>